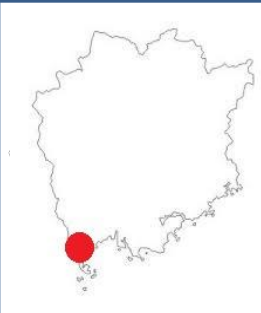


- 漁業の担い手不足解消、人材育成を目的とする就業体験や体験旅行商品の開発
- 牡蠣養殖に高付加価値を付与することによる漁業振興、地域のファン作りと飲食消費や物販消費の拡大
- 島の集客拠点＝農泊(渚泊)を見出し、将来にわたり笠岡諸島の活性化の基盤構築を図る

岡山県笠岡市

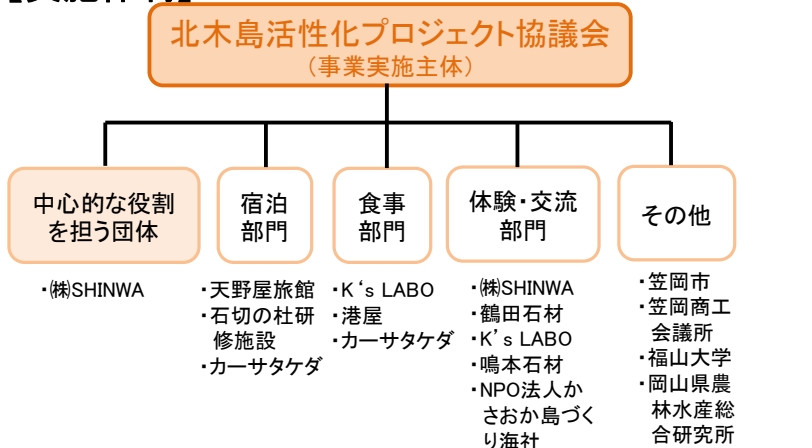


【採択年度】
令和2年度

【事業実施期間】
令和2～3年度



【実施体制】



【特徴的な取組】

- 漁業就業体験の実施
- 地域資源ブランド化のために福山大学、岡山県水産研究所と連携し、商品の付加価値向上、販路拡大を目指す



【取組内容】

- ・先進地視察の実施
観光客受け入れ、漁業体験を実施するための組織づくり、仕組みづくり、マーケティング、集客手法等を視察
- ・FAMツアーの実施
漁業体験に来島したお客様が日帰りではなく島に宿泊するからこそ得られる「非日常の夜の空間」を楽しめる場所づくり。旅行社、雑誌編集者等を招聘し、一泊二日の体験プログラムFAMツアーを実施する。課題の洗い出し、改善について意見交換を行う。
- ・研修会の開催
商工会議所や観光関連事業者を対象に、インバウンド観光客受け入れのためのおもてなし研修会や体験旅行をどのように商品化に乗せるかを学ぶための研修会を開催する。
- ・漁業就業体験の実施
外部招聘者を招き2週間、漁業に従事してもらい体験プログラム商品化素材をブラッシュアップする。
- ・地域資源のブランド化、販路開拓の取り組み
外部専門家のコーディネートにより笠岡諸島の地域資源をブランド化する取り組みを行う。

インバウンド対応状況 (青：対応)

Wi-Fi	洋式トイレ	キャッシュレス	外国語HP	外国語案内表示	外国語ネット予約
 Wi-Fi	 WC				